

# 平成 24 年度事務事業評価調書

事 業 コ ー ド	04010101	区 分	□ 実行	■ 経常
事 務 事 業 名	金剛山管理事業	担 当 部 署 名	地域振興課むらづくりグループ	
		作成責任者職氏名	課長 北浦秀明	内線 451
第4次総合計画 体系	(基本柱) 04観光・産業・地域振興	(基本施策) 01観光の振興	(細施策) 01金剛山周辺の整備・集客増	
実 施 期 間	□ 単年 ■ 継続 ( 年度 ~ 年度 )	実 施 方 法	□ 直営 ■ 委託 □ 補助等	
根 拠 法 令 等	□ 有 ■ 無 法令等の名称 —	義 務 付 け	□ 有 ■ 無	

## I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
①目的  金剛山を活かした観光を進めるため、金剛山周辺の美化や施設の維持管理を行う。	
②内容  金剛山周辺のトイレの浄化槽の維持管理や金剛山周辺ごみ収集を委託する。	金剛山の登山者
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
登山者の増加を図り、観光事業における収益の増を図る。	金剛山関係団体・ダイトレソポーター間の調整

## II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費						
財源内訳	22 年度 実績	23 年度		24 年度		25 年度
		事業費(予算)	実績(見込)	事業費(見込)	事業費(見込)	事業費(見込)
事業費(見込含む)(千円)(A)	3,133	3,218	3,138	3,347	346	
国 庫 支 出 金						
府 支 出 金	2,923	2,923	2,923	3,001		
分 担 金・負 担 金						
使 用 料・手 数 料						
起 債						
そ の 他 の 特 財						
一 般 財 源	210	295	215	346	346	
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	一般職員人件費(平均給与 × (B))(千円)(C)	622	622	622	622	622
	総コスト費(千円)(A+C)	3,755	3,840	3,760	3,969	968
	人口あたりコスト(円)	609	623	610	644	157

## (2)成果指標等

番号	指標区分	指標名称	単位	23 年度			24 年度 目標値	25 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

### III 事務事業の評価<Check>

#### (1)成果の自己検証

評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	村の象徴である金剛山の美化に役立ち、訪問者へのイメージアップにつながっている。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	年間を通じて金剛山の美化ができている。
③効率性 ※効率的に進められているか	4 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	財源は大阪府からの委託金がほとんどで、事業実施はボランティアによるものがほとんどであり効率的である。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	金銭的な受益を得る住民は一部であるが、大部分は大阪府からの委託金であり、一般財源からの負担は少ない。村のイメージアップとしての受益は、住民が等しく受ける。

○事務事業評価値  
(①~④の合計／16) **15** / 16 **94%** (B)

#### (2)検証結果

目標指標評価値(A)	事務事業評価値(B)	総合評価値(A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	94%	#DIV/0!	a a: 90%以上(現状維持又は拡充) b: 70~89%(見直し又は現状維持) c: 50~69%(縮小又は見直し改善) d: 30~49%(休止・廃止) e: 30%未満(休止・廃止)

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

#### (1)改善の方向性

##### ①改善の方向性(自己評価)

B

← A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止

##### ②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等

金剛山を活かした観光を進めるため、金剛山周辺の美化や施設の維持管理を行うため、引き続き実施する。

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

#### (1)政策担当結果

金剛山周辺の環境維持及び観光を推進する上で必要であり、引き続き実施すべきと考える。	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
---	---

#### (2)第三者による有識者会議結果

	A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
--	--

#### (3)行政経営戦略会議結果

企画立案の環境維持及び観光推進オストで必要であり、引き続き実施すべき考え方	D A:拡充 B:現状維持 C:見直し
---------------------------------------	------------------------------

